

2021 年度

事業計画書/収支予算書

自：2021 年 4 月 1 日

至：2022 年 3 月 31 日

公益財団法人現代人形劇センター
理事長 塚田千恵美
神奈川県川崎市中原区井田 3-10-31

公益財団法人 現代人形劇センターは 2021 年度（令和 3 年度）事業を下記のように計画いたします。

1・出版・刊行事業

2・伝統人形劇の研修及び研究講座の開催とその援助

A.乙女文楽研究講座を開催し、成果の発表に助成します。

講座内容 人形操演：桐竹勘十郎

3・伝統人形劇の人形修理と製作

4・国内・海外人形劇の調査

5・関係団体との事業提携と後援

A.NPO 法人いいた人形劇センターに理事を派遣し、運営に協力します。

6・センター資料の整備

7・各種人形劇活動への参加と協力

A. 各種団体の行う人形劇、児童劇、地域文化活動などの事業への提携、後援、協賛を行います。

8・現代人形劇研究事業

9・企画制作事業

<乙女文楽>

A. 第 11 回乙女文楽公演を、川崎市内で行います。

1 月 29 日、30 日 川崎市国際交流センター

演目 「傾城恋飛脚」「戻り橋」（会場と演目、予定）

B. 乙女文楽講座を、横浜市で行います。

8 月 28 日(土) 横浜市・栄区民文化センターリリース

主催 同上

C. 後継者育成研修講座

次代の演者育成のために、他座の乙女文楽伝承者と合同で研修講座を開催します。

9 月、12 月、合計 4 回予定

参加者： ひとみ座乙女文楽他、乙女文楽伝承者（大阪府、神奈川県）

助成： 文化庁 次代の文化を創造する新進芸術家育成事業

D. 地域交流事業

- ・地元、井田神社での奉納公演（10月）
- ・川崎市・老人福祉施設での公演（9～12月）
- ・川崎市高津区内の公立施設での地域交流公演（9月～12月）
- ・川崎市高津区内の小・中学校での交流ワークショップ（5～12月）
- ・大人向けワークショップ（1～2月予定）
- ・他、事業所所在地である川崎市を中心に、
地域交流公演とワークショップを積極的に行います。

E. 第14回ひとみ座乙女文楽教室を開催します。（7～8月）

F. ひとみ座乙女文楽教室修了生の会による上演を行います。（通年）

G. その他公立会館主催公演、各種団体からの委託公演を行います。

<いいだ人形劇フェスタ 2019 への協力と参加>

A. ワークショップの企画と運営をします。

<各種人形劇の企画・制作>

A. にぎわい交流館いわつきにて、江戸糸あやつり人形の公演を行います。

5月3日(月・祝) にぎわい交流館いわつき

B. この他、人形劇団ひとみ座ほか、街頭紙芝居等、各種人形劇の上演の企画・制作を行います。

<展覧会・催事>

A. 中国の影絵人形展、展示に協力します。

時期： 9月17日～10月21日

会場・主催：(公財)日中友好会館

B. 各地で「日本のからくり人形展」「からくり遊園地」「ふるさとのあそび」等、催事の企画・制作を行います。

<伝統人形芝居の人材育成>

A. 島根県益田市の「益田糸あやつり人形保持者会」の人材育成プログラム立案、実施を受託します。

内容 人形操演講座、および義太夫節講座

10・海外交流事業

- A. ラオスの現代人形劇団カオニャオとデフ・パペットシアター・ひとみの交流ワークショップを、日本とラオスで行います。
時期：9月（発表会：19日、川崎市国際交流センター）
主催：現代人形劇センター、共催：川崎市
助成：国際交流基金、赤い羽根共同募金
- B. アジアの人形劇交流ワークショップを川崎市内の学校で実施します。

11・デフ・パペットシアター・ひとみの活動

<公演>

- A. 「河の童」を全国15か所で公演します。
- ①4月29日 川崎市アートセンター（しんゆり芸術祭にて）（1ステージ）
主催：川崎市アートセンター
 - ②6月 東京都江戸川区（2ステージ）
 - ③7月 長野県茅野市民館（5ステージ）
 - ④8月 長野県飯田市・いいだ人形劇フェスタにて（1回）
 - ⑤この他、全国9箇所（10ステージ）
- B. 「一寸法師とお楽しみ交流会」を全国2か所（5ステージ）で公演します。
- C. 「稲むらの火」を、和歌山県（1ステージ）で公演します。
10月 和歌山県国民文化祭
- D. 「はこBOXES ～じいちゃんのオルゴール♪～」
- ①2020年度文化庁文化芸術による子どもの育成事業－巡回公演事業－で
山梨県、東京都、千葉県、茨城県の小学校で公演します。
 - ②このほか、関東、4箇所（6ステージ）で公演します。
- E. 新作製作・発表
- 次のように、新作品を製作、発表します。
- 作品：「百物語」（杉浦日向子・原作）
公演時期：2022年3月16日～3月21日
会場：神奈川県横浜市・神奈川芸術劇場（KAAT）
助成：独立行政法人日本文化芸術振興会（申請中）

<ワークショップ>

A.2020 年度文化芸術による子どもの育成総合事業—芸術家の派遣事業—

北海道室蘭聾学校、山梨県立ろう学校、長野県長野ろう学校、奈良県立ろう学校、岩国市立高森小学校（山口県）、以上5校で行います。

B. この他、全国8箇所で行います。

<ワークショップ内容>

(以下の3プログラムからの選択制です。)

①「手話の表現力ワークショップ」

(「のはらうた」と「雨ニモマケズ」の詩を、手話と人形、身体で表現)

講師：デフ・パペットシアター・ひとみメンバー

②「人形で遊ぼう・手話で遊ぼう」

講師：デフ・パペットシアター・ひとみメンバー

③「音おとオト…OTO～手づくり音創り～」

講師：やなせけいこ 他1名

<調査事業>

テーマ：ろう高齢者の表現活動への参加

ろう高齢者の現状と表現芸術参加の可能性について、外部専門家とともに、ろう高齢者のための施設を中心に、調査活動を行います。またろう高齢者との協働のための小品をつくり発表します

計画の次段階としては、2022年度にろう高齢者とのワークショップや創作活動を行います。

<その他>

A.日本ろう者劇団とデフパペットのメンバーを中心にワークショップを行い、作品を作り発表します。(予定)

B スローレーベル主催のイベント「TRUE COLOR FESTIVAL (5月)」「ヨコハマパラトリエンナーレ (11月)」に榎本が参加

C.デフニュースを発行します(年4回、Web配信。うち2回は郵送も)

14・グッズ販売事業

A.全国公演でグッズ販売を行います

15・その他、定款に定められた事業の推進